

スペースLABO（北九州市科学館）について

1 施設概要

(1) 名称、所在地、開館時間、休館日

施設名	所在地	開館時間	休館日
スペースLABO ※1	八幡東区東田四丁目1番1号 (ジ アウトレット北九州 内) 延床面積：5,470 m ²	10時～18時※2	12月29日 ～1月3日
スペースLABO ANNEX	八幡東区東田二丁目2番11号 (旧北九州産業技術保存継承センター) 延床面積：3,196 m ²	9時～17時	月曜日及び 12月29日 ～1月3日

※1 「スペースLABO」は愛称。条例上の名称は「北九州市科学館」

※2 GWと夏休み期間中の土曜日はプラネタリウムの夜間投映を実施（18:30～、20時閉館）
その他土曜日を中心に夜間イベント開催

(2) スペースLABOのコンセプト 「フシギがれ！」

普段、何気なくすごしている街や暮らしの中にもたくさんの「？」（不思議）や、「！」（驚き）がかくれている。不思議と思う気持ちは科学の入口。

スペースLABOは、一人一人が感じる「フシギ」の芽を大切に、その芽をさらに育てていく体験・体感型の科学館。

(3) 開館日 令和4年4月28日（アウトレットのグランドオープンと同日）

(4) 料 金

区分	常設展	プラネタリウム	年間パスポート
一般	400円（320円）	600円（480円）	3,000円
中高生	300円（240円）	300円（240円）	1,800円
小学生	200円（160円）	200円（160円）	1,200円

※（ ）内は団体料金（30名以上）

※ 未就学児、市内小中学校の団体利用、障害者は無料。65歳以上は7割減免

※ 年間パスポートでのプラネタリウム観覧は1日1回まで。特別展は入場不可

2 入館方法

インターネットによる事前予約優先制（入場枠に余裕がある場合は当日入場可能）

＊常設展示は1時間単位で入場時間帯を指定（枠180名）。再入場可

＊プラネタリウムは投映番組・投映時間を選択の上、座席も指定（250席）

<予約受付期間>

一般利用：希望日の30日前から予約可能

団体利用：【常設展】希望日の365日前から14日前まで予約受付

【プラネタリウム】希望日の150日前から14日前まで予約受付

3 主な施設内容（特徴）

（1）最先端のプラネタリウム

＊国内最大級の直径30mの大型ドーム

＊究極に再現されたリアルな星空と高精細なデジタル映像が融合したハイブリッドプラネタリウム

＊ゆとりある座席、デラックスシート・ペアシート、あんしんシート（避難室）、本格的なステージ、国内初のランウェイ等

（2）天体観測ドーム・大型天体望遠鏡

＊屋上の天体観測ドーム内に、土星の環や木星の縞模様等もクリアに観察可能な口径50cmの反射式望遠鏡を設置

（3）大型竜巻発生装置

＊国内最大の高さ約10mの大型竜巻発生装置を1～2階吹き抜けで設置

（4）「ミスタートルネード」藤田哲也博士の顕彰展示

＊地元出身で気象学の世界的権威である藤田哲也博士の顕彰コーナーを設置

（5）地元の技術や貴重資料の展示

＊市内の企業や大学の技術・研究内容

＊スペースワールドから引き継いだ本物の「月の石」、「アポロ司令船」等の貴重な実物資料を展示

（6）体験・体感や科学的な思考プロセスを重視した展示

＊不思議な科学現象を体験・体感し、その原理の探求へと導く展示構成

＊QRコードを用いたVR・AR等のデジタル映像技術も活用

4 令和6年度実績

(1) 年間来館者数 338,387人

※令和6年7月24日(水)累計入館者数100万人達成

【来館者の推移と内訳】

(人)

	常設展示室	プラネタリウム	企画展示室	分館・事業	計
令和6年度	141,815	129,110	27,331	40,131	338,387
令和5年度	162,170	135,378	49,417	51,918	398,883
令和4年度	219,561	200,382	52,454	37,666	510,063

(2) 団体利用実績(10名以上の団体)

(人)

	幼稚園 保育園	小学校	中学校	高校	特別支 援学校	その他 (※1)	計
市 内	10,063	17,248	2,416	804	716	13,819	45,066
市 外	986	10,961	3,416	506	1,026		16,895
計	11,049	28,209	5,832	1,310	1,742	13,819	61,961

※1「その他」：放課後デイサービス、高齢者施設他(市内市外の統計がないため、市内欄に記入)

※2 数字は延べ人数

(3) 県別の団体利用状況(上位10県)

(人)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
県名	鹿児島	広島	山口	佐賀	兵庫	長崎	香川	大分	千葉	愛媛
人数	2,096	1,461	1,380	1,024	298	198	174	106	94	92

5 集客・リピーター確保に向けた取組み

(1) 科学体験、体感の充実

- ・ 来館者により一層展示を楽しみ、新鮮さを感じてもらえるよう、土日祝を中心に常設展の解説ツアーや、科学の面白さに触れることができるサイエンスショーを充実

(2) 平日等の集客対策

- ・ 新たに高齢者施設や老人クラブなどのシニア世代の団体誘致に取り組むとともに、引き続き修学旅行や社会科見学等の誘致活動を実施（平日対策）
- ・ 放課後児童クラブ、児童館への誘致活動を実施（夏休み等対策）

(3) 繁忙期におけるアーリー開館

- ・ ゴールデンウィークやお盆時期の開館時間を1時間前倒し（9時開館）

(4) コンテンツの充実

- ・ 人気アニメとのコラボレーションなど集客力のある企画展の開催や、プラネタリウムでの特別番組・イベントの実施

(5) 「ジ アウトレット北九州」や近隣施設との連携

- ・ 「ジ アウトレット北九州」内にある立地を活かした買い物客向けのPRや、来館者特典をアウトレット内店舗等と共同で実施するなどの取組みを実施
- ・ いのちのたび博物館との協働による集客PRや展示協力

(6) 外国人向け対応

- ・ 常設展示に英語の説明文を併記しているほか、一部の展示にはスマートフォンなどでQRコードの読み取りにより英語の説明文を表示
- ・ 館内展示や特徴をわかりやすく説明した英語・韓国語・中国語版のパンフレットを本館及び「ジ アウトレット北九州」のインフォメーションに設置
- ・ 外国人の来館者がスムーズに館内利用していただけるよう、英語・韓国語・中国語版の説明ペーパーを受付にて配布
- ・ 市の関係部署やアウトレット等関係団体のインバウンド施策との連携による集客の取組みを実施